


# 性犯罪者冤罪裁判

～顔面騎乗尋問に負ける男～



SenYume千夢@顔騎俱樂部

A person wearing a black dress is shown from the waist down. Their hands are behind their back, secured by silver handcuffs and a thick metal chain. The background is dark and out of focus.

さて…どこから話そうかしら。  
あなたは、なぜここに連れて来られたかわかるよね？

謎の施設に連れ込まれた男は嚴重に拘束されていた。  
正直に話さないとヤバい…そんな雰囲気だ。

その…何もわかりません。  
友人と待ち合わせをしていただけで…



じゃ…こう言えばわかるかしら？  
ここは法で裁けない男たち…  
性犯罪を犯した人間を裁く場所だ…と。


……？  
言っている意味が……

複数の女性達から被害届がでているのよ。  
あなたは…最低の男のようだね。

心当たりが何もないとは言い切れない。  
どんな人間だってそうだろう。

そ…それってどんなことですか…？

目の前の女性を見るからに優しそうだ。  
ちゃんと弁解すればわかってくれるだろう。  
…しかしここはどこなんだろうか。



ごめんなさいね…

あなたの疑問より女性のプライバシーが優先されるの。  
残念だけど教えてあげるわけにはいかないわ。

そ…そうですか…  
人違いだと思うのですが…

さ…この男を連れていきなさい。  
時間はたっぷりあるんだから…尋問をしましょうね。

雲行きが怪しいことを感じる男は  
強く否定することにした。

ほ、本当になにも知らないんです!!  
俺は何もやっていない!!

ふん...みんなそう言うのよ。  
その返答は何百回と聞いたわ。

☆

そうね...

うん...私も皆と同意見だわ。  
ま、しっかり調べればわかることだからね。  
...今のところ自白する気はないっていうことかしら？



白白も何も事実ですから...

.....ところで...

なんか変な音が聞こえませんか??

あら...?それは変ね...。  
...でも教えてくれてありがとう。

でも...それとこれとは話が違うわ。  
紫織、彼を尋問室に連れていきなさい。

A woman with dark hair, wearing a black corset with lace and a black choker, stands in the background. In the foreground, a man with short brown hair, wearing a black t-shirt, looks surprised with his mouth open. The background is dark.

おっけー！  
おい…行くぞ。

ちょ!! ちょっと待って!!  
本当に困ります!!

何が困るのかしら？  
だって何もやってないって言うんででしょ??  
…身の潔白が証明されたら帰っていいから。


……そ……それなら。

ほらいくぞ...  
ふふふ♡ほら早く...

本当に何も知らないのに...  
プツプツ...

いってらっしゃ〜い。  
.....さてと





ねえ……声……聞こえちゃったね。  
どういう約束だったか覚えてる？

ご…ごめんなさい!!  
でも…苦しくて……

そんなの知らないわよ!!  
罰を与えているのだから苦しくて当然でしょう？

.....口ごたえしたから...またペナルティ追加ね。

所長、ペナルティ超過です。  
これで5回目ですから。

あら...もうそんなに溜まってしまったの??  
.....ま、新人が入ったから.....いいか。

そうですね...反省の兆しも見えませんが...  
よろしいかと。早速...準備しますか？

あ、まだいいよ。  
教材として使えそうだし...

~~~~~!!

確かにそうですね…  
でも…その…私にやらせてくださいね…

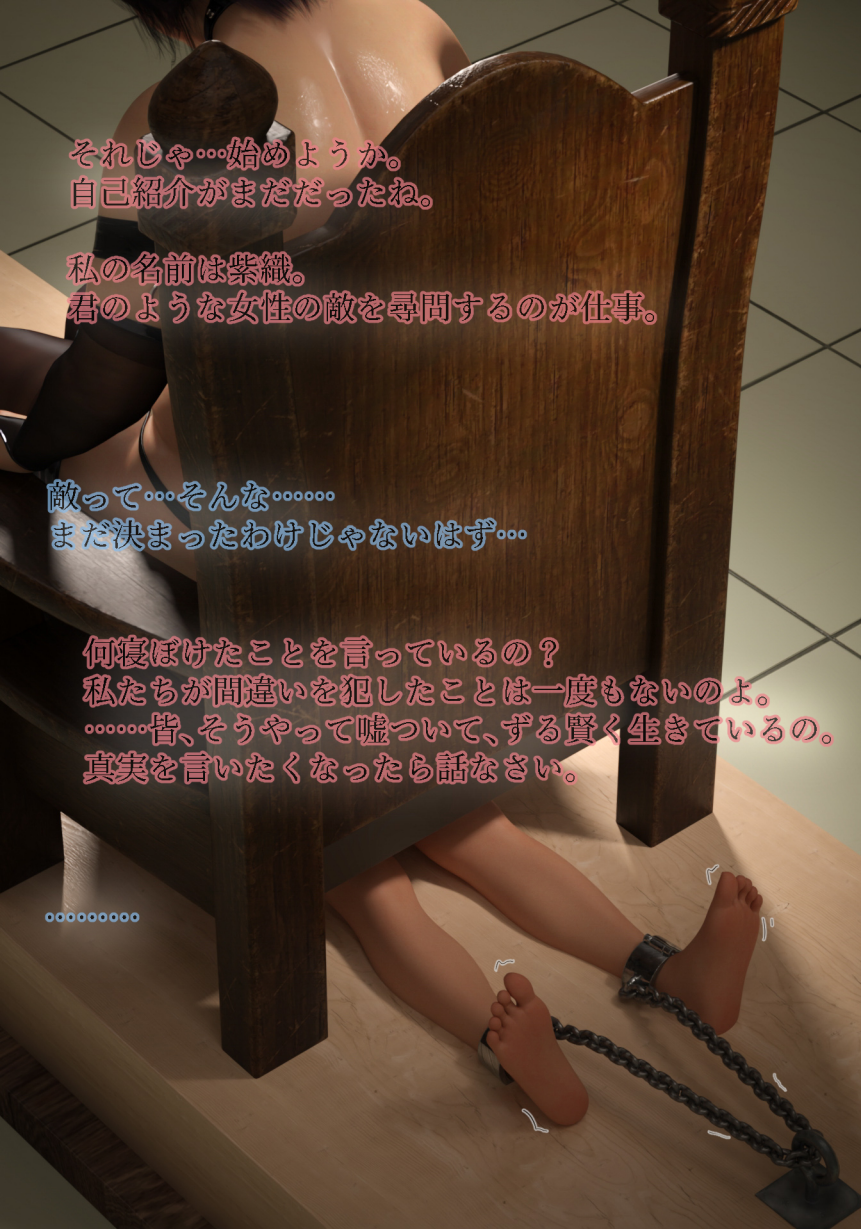
もちろんよ♡  
…ほら聞こえたでしょ。

お前はもう用済みよ。

もう遅いわ。いくら反省を深くしたとしてもね。  
ま…最後に新人クンの教材にしてあげるわ。  
………ついにお別れだね。

尋問開始





それじゃ…始めようか。  
自己紹介がまだだったね。

私の名前は紫織。  
君のような女性の敵を尋問するのが仕事。

敵って…そんな……  
まだ決まったわけじゃないはず…

何寝ぼけたことを言っているの？  
私たちが間違いを犯したことは一度もないのよ。  
……皆、そうやって嘘ついて、ずる賢く生きているの。  
真実を言いたくなったら話なさい。

……………

君が嘘をついたり、隠し事をしたり、暴言を吐いたら…  
少しずつ君にとって酷いことをしないとイケないの…

で…でも…本当に…  
何も知らなくて…

本当に??私、気づいてるの??  
何かまだ言っていないことがあるでしょ。

oooooooooooo

ほら。その顔。その間。  
……話したくなるまで遊んであげる。

……え…いったい…何を…



さて…何が始まると思う？  
君は完全に身動きが取れない。

ooooo。

私ね…君のような卑怯者が大嫌いなの。  
だから…何をしてもいいよね？

…えっ…

ああ…安心して。  
いきなり痛めつけるつもりはないから…

でも…私相手だと…いつかは…  
どんな男も皆…喋りたくなっちゃうんだよね。

ほ～ら…

この…蒸れに蒸れた…  
汗臭い足が……

えっ…あっ…やめっ…

どう…？

こうやって私の匂いを脳に刷り込んであげる。

ふふふ♥人として役に立たないなら…

こうやって足置きになるのが一番なんじゃない？






あら…それは抵抗の声ね。  
反抗的は態度はNGよ♥

もっとも…これは想定内だけど。  
簡単に吐かれても困るのよ…





なぜ困るかわかる??  
私ね、好きなの。これが大好きなの。

こうやって何もできない男を蹂躪するのがね。  
拘束なんかなくても良いんだけど…  
それだと手加減できないでしょ？

気が向いたら話してね。  
私はそれまでずっと楽しむことができるから…

どう？何か言いたくなかったかしら？

……こんなおかしい!!  
さっきの…さっきの人に言ってくれ!!  
優しいあの人に無実だと伝えてくれ!!

さっきの…??ああ…璃紗所長のこと??  
あの人は私の100倍以上恐ろしい人よ…??

えっ……………

さ…関係のないお喋りはここまでよ。  
もっと厳しくしないとイケないね。







性犯罪者相手に足置き程度じゃぬるすぎるよね…  
……体重計にでもなってもらおうかな??

だから…ほんとに違うんです…

はいはい…わかったわかった。  
その役に立たない口は閉じていなさい。

じゃ…私の体重をしっかりと測ってね。  
最近ちょっと増えちゃったから…詳しく知りたいの。

あっ…やめて…

はいはい…体重計に発話機能は必要ないよ。



それじゃ…いっくよー♡

えっ…！うそ…！！





えいっ…！



ねえ、何キロだったかな??

それか他に...何か言いたいことでもある??

い...いたい...あ...ああ

あ、答えないか。  
どうせ喋る気なんてないんでしょ？

えっ...ああ...やめ...



よいしょっと。。。!

あは♡なにその鳴き声♡



はあ…ちょっと疲れちゃった…  
体重測定機能は壊れてたみたいだし…  
次は椅子にでもなったもらおうか。

あっ…あの……

お顔の上に座ってあげるって言っているの。  
ちょっと休ませてちょうだいね。

……

ほーら…私のお尻…大きいでしょ。  
このお尻に敷かれたら…絶対に話したくなっちゃうよ？

oooooooo

あら…何か期待しちゃってるのかしら??  
……ふふ♥…たっぷり堪能させてあげる。



だけど…何を期待しているんだか……  
私ってば汗っかきだし…

それにほら…興奮してくるとね…  
体臭もキツくなって…

ほーら…ちょっと匂ってきたんじゃない??





ほら…嗅ぎたかったんでしょ？  
くんくんって鼻を鳴らして嗅いでごらん。

ooooooooんっ…!?…  
ぐっ…おえっ…………

あらあら…どうしたって言うの??  
もしかしていい匂いがするとでも思った??

や…やめて!!

…んっ…よいしょっと…  
あは♡密着させちゃった。

oooooooooooo!!!

ね、臭いでしょう？私のココ…  
汗がぐっしょり染み込んで…  
おしっこまみれで…醋い匂いでしょう。

…♡!!!

ほら…もっと押し付けてあげるよ。  
…そうすると…ほら…徐々に割れ目に密着して…

……!!

~~~~~!!



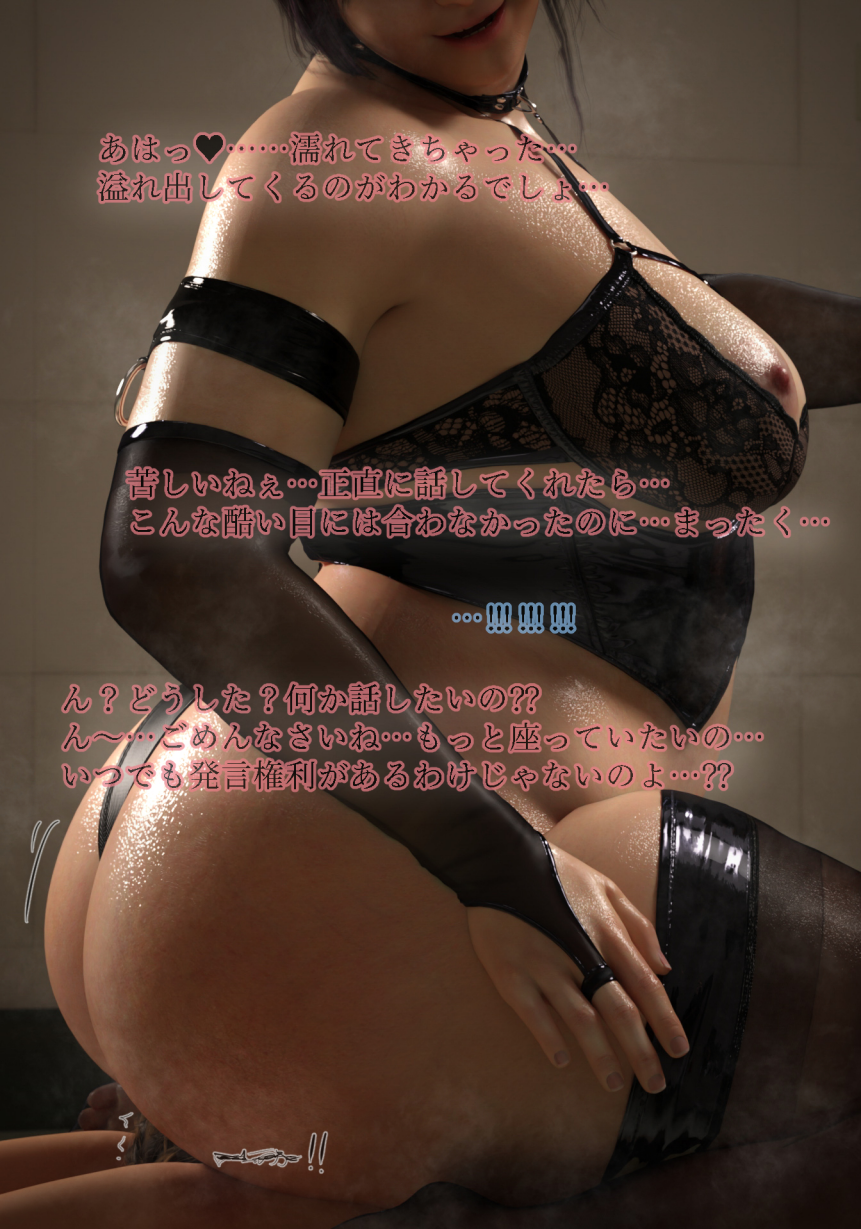
どんどん匂いが強くなるね……♡  
やめて欲しい？何か話したくなった？  
…いいや…私、もっと座っていたいし…

もっと体重かけてあげる…  
…んっ…大きなお尻で押し潰されて…  
どんな気持ちなのかしら…

もう…息がほとんどできないんじゃない？  
かろうじて吸える空気は濃厚な私の香り…

……ふふふ♡とっても面白い…んっ…





あはっ♥……濡れてきちゃった……  
溢れ出してくるのがわかるでしょ……

苦しいねえ……正直に話してくれたら……  
こんな醋い冒には合わなかったのに……まったく……

……

ん？ どうした？ 何か話したいの？？  
ん〜…ごめんなさいね…もっと座っていたいの…  
いつでも発言権利があるわけじゃないのよ…??

てく

!!

私…これが大好きでね……

ふふっ…前に…この尋問中に…事故があつてね…

…んっ…その男は事故死っていうか…あっ…

気をつけは…するけど……

もし…やりすぎてしまったらごめんなさいね…♡

!!! !!! !!! !!!

でも…元はと言えば…君が悪いんだよ??

何かあったとしても…私のせいじゃないわよね……??

……ん??何か伝えたいことがあるの??



なんなの??

ほら！何かあるなら言いなさい!!

あっ…あの!!

もう…許して!!



なに？許してですって？

私が聞きたい言葉と違ったわ。

ちょっと懲らしめる必要があるみたいね…

……!!!

……ほら、わかるかな…??

さっきと違う場所が鼻に当たっているでしょ

????

!!

わかんないかなあ…

君の鼻に当たっているのは…私の尻穴…  
愛液が染み出してこないかわりに…  
もっと酷くて臭い匂いのものが出てくるところ…

……!!

ここで残念なお知らせがあります。  
私ね…とってもオナラが臭いの。今日は特に凄いわ。

……!!……!!

……こうやってずっと座っていると……  
君は息が詰まって死んでしまうでしょ？

………

どうしても生きたいというなら…  
私のオナラで命を繋ぐってこともできるんじゃない？

さて…そろそろ呼吸も限界でしょう？  
いいよ…たくさん出してあげる。

!!! !!! !!! !!!

わかるよ…何が言いたいか。  
私のオナラが欲しいんでしょ？  
私も限界。君も限界。なら答えは1つだよね。

んっ…♡

!!





あは♥そんな…震えるほど臭いの??

そんな反応されると…もっと漏れちゃうかも…ほら…

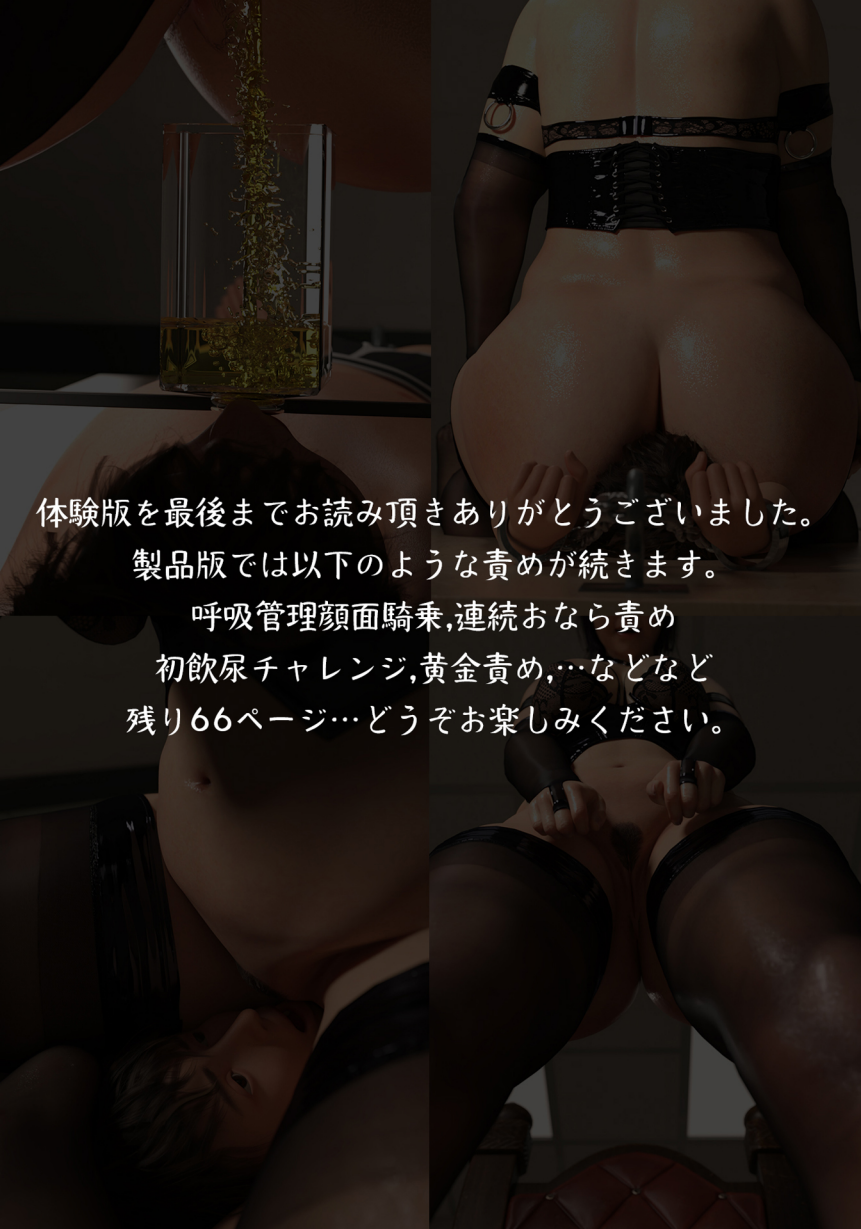
!!! !!! !!! !!!

あー…面白い♥でも私の仕事もちゃんとやらないとね…  
…さ、もう1回聞くわよ?わかるわよね??

もし…次の回答の中に私の聞きたい言葉がなかったら…  
そのあたり…よく考えて…口を開きなさい。

さ…チャンスは一瞬よ……………わかっているわね??





体験版を最後までお読み頂きありがとうございました。

製品版では以下のような責めが続きます。

呼吸管理顔面騎乗,連続おなら責め

初飲尿チャレンジ,黄金責め,…などなど

残り66ページ…どうぞお楽しみください。